

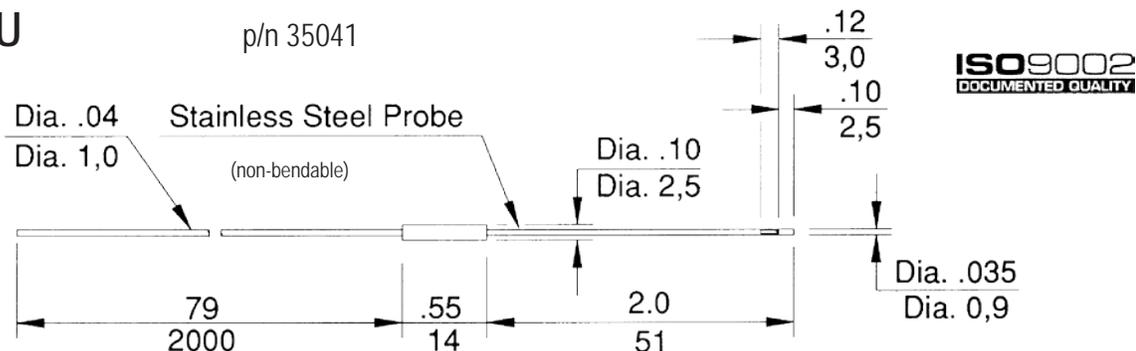
# プラスチックファイバ PIPS26U

透過型サイドビュー ファイバセンサ



## PIPS26U

p/n 35041



### 説明

PIPS26U は、「込み入った」場所でのライトアングル検出に最適です。センサの先端から 51mm の部分は曲げる事が出来ません。(2 個一組で販売。)

PIPS26U は透過型ファイバです。先端部付近の検出プローブの側面に配置された開口部を通して投光と受光が行われます。2つのファイバ先端部の間でビームが遮られると、対象物が検出されます。ファイバコアの直径は 0.51mm です。(注) プローブ先端部 51mm の部分は曲げ不可。

PIPS26U は、弊社のプラスチックファイバセンサ (D12、OMNI-BEAM、MAXI-BEAM、VALU-BEAM、Q45、MINI-BEAM、ECONO-BEAM) と合わせて使用することができます。詳細については、page 2 をご参照ください。

### 追加仕様

**検出距離:** センサによって異なります。詳細については、弊社へお問い合わせください。

**温度限界:** 温度が 30°C を下回ると、プラスチック材料が脆化しますが、伝送損失は生じません。温度が 70°C を上回ると、伝送損失とファイバ収縮が生じます。

**曲げの繰り返し:** プラスチック・ファイバケーブルは、右記の最小曲げ半径で 90 度以下の曲げに 100 万回まで耐えられますケーブルがセンサに接続する部分(「コントロールエンド」と検出端部に応力をかけないでください。ファイバの往復運動を必要とするアプリケーションには、コイル状のプラスチックファイバをお勧めします

**使用温度範囲:** -30~+70°C

**耐薬品性:** モノフィラメント光ファイバのアクリルコアは、酸、強塩基(アルカリ)、溶剤に接触すると損傷します。ファイバは、ポリエチレンシースでほとんどの化学環境から保護されます。ただし、特定の物質に長期間さらされると、物質がシースを侵食することがあります。試験・評価用のファイバ材料サンプルを弊社から入手することができます。

**プラスチックファイバの最小曲げ半径:** 12mm。長さ 51mm のステンレス製側面プローブ先端部は、曲げ耐性を有しています。

**構造:**  
ファイバ: アクリル・モノフィラメント  
保護シース: 黒色ポリエチレン  
プローブ先端部: 硬化(曲げ耐性) T304 ステンレス

### ファイバ切断に関する情報

このプラスチックファイバは、アプリケーションで必要とされる長さにお客様が切断できるようになっています。このファイバに同梱されている PFC-2 カッターを使用すると、容易に切断できます。ファイバを切断する方法は、以下のとおりです

- 1) ファイバの「コントロールエンド」(研磨されていない端部)を探します。アプリケーションに応じて必要なファイバの長さを決めます。カッターの上部(刃)を持ち上げて、カッティングポートを開きます。ファイバのコントロールエンドを PFC-2 カッターの 2 つの「小さい」カッティングポートのいずれかに通し、余分なファイバがカッターの後ろから突き出るようにします。
- 2) ファイバの長さを入念に確認し、ファイバが切断されるまでカッターを閉じます。
- 3) ファイバ端部に汚れがある場合は、清潔な乾いた布で汚れを丁寧に拭き取ってください。光ファイバの露出部分のクリーニングに溶剤または研磨剤を使用しないでください。カッティングポートを 2 回以上使用しないでください。1 回切断すると、刃の切れが悪くなることがあります。

PFC-2 カッター



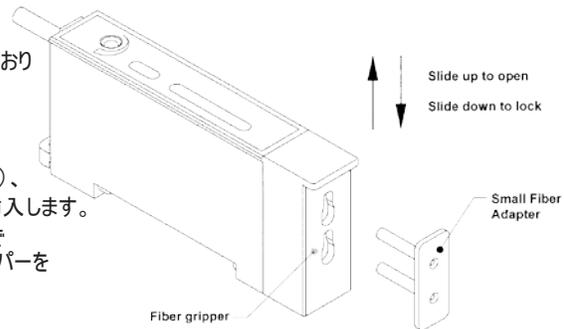
# 取り付け手順

## D12 シリーズ

プラスチックファイバとともに使用する D12 シリーズセンサは、型番最後に FP が付いています。

プラスチックファイバの取り付け手順は以下のとおりです。

- 1) ファイバの検出端部を準備します (page 1 の下を参照)。
- 2) ファイバグリッパーを解除し(上にスライドさせ)、ポートに小さいファイバアダプタを最後まで挿入します。
- 3) 準備したプラスチックファイバ端部を最後までポートにゆっくりと挿入します。ファイバグリッパーを下にスライドさせて固定します。

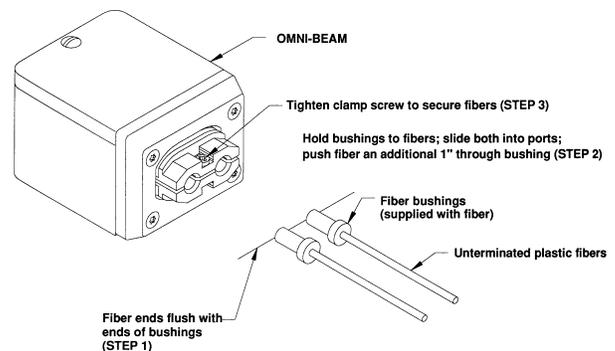


## OMNI-BEAM, MAXI-BEAM, VALU-BEAM, Q45 シリーズ

プラスチックファイバとともに使用する OMNI-BEAM、MAXI-BEAM、VALU-BEAM、および Q45 シリーズセンサは、型番最後に FP が付いています。

プラスチックファイバの取り付け手順は以下のとおりです。

- 1) ファイバの検出端部を準備します (page 1 の下を参照)。
- 2) センサ正面の締め付けねじを緩めます。
- 3) 右図のステップ 1~3 に従います。



## MINI-BEAM, ECONO-BEAM

プラスチックファイバとともに使用する MINI-BEAM および ECONO-BEAM センサは、型番最後に FP が付いています。

プラスチックファイバの取り付け手順は以下のとおりです。

- 1) ファイバの検出端部を準備します (page 1 の下を参照)。
- 2) センサ正面の締め付けねじを緩めます。
- 3) 右図のステップ 1~3 に従います。

